

平成23年度

— 第3回（定例・臨時） —

教育委員会会議録

開 会	平成23年 5月12日	午前 午後	2時30分			
閉 会	平成23年 5月12日	午前 午後	3時33分			
会議場所	教育委員室					
委員出欠	濱上和康	出	平田静太郎	出	藤岡庄司	出
	松村佳子	出	花山院弘匡	出	富岡将人	出
議事録署名	教育委員長					
委 員	教育委員長職務代理者					
書 記	奈良県教育委員会事務局 企画管理室					

議案及び議事内容	結果
<p>次 第</p> <p>報告事項 1 平成24年度公立学校教員採用候補者選考試験の実施について</p> <p>報告事項 2 平成24年度奈良県立高等養護学校及び奈良東養護学校高等養護部入学者選抜要項について</p>	<p>承認</p> <p>承認</p>
<p>報告事項 1 平成24年度公立学校教員採用候補者選考試験の実施について</p>	
<p>○委員長 「報告事項1について報告願います。」</p>	
<p>○教育長 「平成24年度の奈良県・奈良市・大和高田市公立学校の教員採用試験の実施概要について、今年度の主な変更点を中心に教職員課長より報告します。」</p>	
<p>○教職員課長 ・ ・ ・ 資料に基づき報告 ・ ・ ・</p>	
<p>○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」</p>	
<p>○藤岡委員 「新たな取組として、スポーツ分野ですぐれた成績を有する人に対し第1次試験で加点することのだが、小学校、中学校、高等学校それぞれの校種が対象か。」</p>	
<p>○教職員課長 「加点の対象は、小学校、中学校、高等学校それぞれの校種が対象である。」</p>	
<p>○藤岡委員 「主に高等学校教員を対象としているのか。」</p>	
<p>○教職員課長 「そういうわけではない。選手強化が目的でなく児童生徒に運動習慣をつけることを目的としている。」</p>	
<p>○平田委員 「東日本大震災特別選考枠の東日本の範囲はどこまでとしているのか。」</p>	
<p>○教職員課長 「災害救助法が適用された市町村の地域を持つ県であり、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県になる。帰宅困難者が発生したため適用された東京都は含めていない。」</p>	
<p>○藤岡委員 「試験内容では、小学校の第2次試験で教科等専門の筆記試験に英語</p>	

議案及び議事内容	結果
<p>が加わり、他の4教科が各50点の配点としているのに対し、英語は配点を10点としているが。」</p>	
<p>○教職員課長「今年度からの試みである。結果を見て今後の検討課題としたい。」</p>	
<p>○花山院委員「第1次試験と第2次試験の配点を変更しているが、その理由は。」</p>	
<p>○教職員課長「第1次試験の集団面接の配点を250点から200点に下げた。受験者が多数のため、教職教養の割合を高めた。集団面接試験では、点数差がつきにくいので、筆記試験の比重を高めた。」</p>	
<p>○藤岡委員 「小学校教員の選考試験の受験資格にTOEFLやTOEIC何点以上としてはどうか。」</p>	
<p>○教職員課長「TOEFLやTOEIC等に関しては+3点の加点対象となっている。特定の教科について受験資格を求めるのは難しいと考えている。」</p>	
<p>○教育長 「受験資格として、有料で実施されている検定の結果を求めるのは難しい。教員採用選考試験は無料で実施しており、広く受験者に門戸を開いている。」</p>	
<p>○平田委員 「小学校の英語に関しては、英語のスペシャリストを配置するのはどうか。」</p>	
<p>○藤岡委員 「小学校の英語は英語活動となっているようだが。」</p>	
<p>○学校教育課長「英語の音としては、できればネイティブに近いものが望ましく、市町村でALTを派遣するほかCDを使用している。英語でコミュニケーションをしていく活動である。生徒にとって楽しい時間にすることが大事だと思う。」</p>	
<p>○藤岡委員 「これから小学生に対してしっかり英語を教えるくらいでないと、英語の力はあがらないと思う。韓国では英語で喋ることを大事にしている。日本人もこれから英語で喋ることが求められるようになると思う。」</p>	
<p>○平田委員 「どれくらいの日本人が英語を喋れたらいいのか、喋る必要があるの</p>	

議案及び議事内容	結果
<p>かということもある。」</p> <p>○委員長 「小学校教員としてあるべき姿を、各委員から出された意見もふまえながら、いろいろな視点から今後も検討してもらいたい。他にご意見がないようですので、この件について承認してよろしいか。」</p> <p>※ 各委員一致で承認</p>	
<p>報告事項2 平成24年度奈良県立高等養護学校及び奈良東養護学校高等養護部入学者選抜要項について</p>	
<p>○委員長 「報告事項2について報告願います。」</p> <p>○教育長 「軽度の知的障害のある生徒を対象とする、高等養護学校及び奈良東養護学校高等養護部の入学者選抜要項を定めましたので、学校教育課長より報告します。」</p> <p>○学校教育課長 ・ ・ ・資料に基づき説明・ ・ ・</p> <p>○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」</p> <p>○松村委員 「これらの学校を卒業した生徒の進路はどの様になっているか。」</p> <p>○学教教育課長「平成21年度では、54%が一般就労、30%は福祉的施設への就労になっている。」</p> <p>○藤岡委員 「1クラス増えているようだが、教室の容量としてはどうか。」</p> <p>○学校教育課長「高等養護学校では教室数は厳しい状況だが、1クラスの増は可能である。今後の過密状況の対応については、二階堂養護学校の校区変更を考えたい。」</p> <p>○委員長 「他にご意見がないようですので、この件について承認してよろしいか。」</p> <p>※ 各委員一致で承認</p>	

議 案 及 び 議 事 内 容	結 果
<p>その他報告事項</p> <p>① 盲学校屋内運動場の施工不良について (学校支援課長)</p> <p>② 奈良県ディア・ティーチャー・プログラム第4期の募集について (教職員課長)</p> <p>③ 講師塾第2期の実施について (教職員課長)</p> <p>④ 平成23年度「おはよう・おやすみ・おてつだい」約束運動について (人権・社会教育課長)</p> <p>⑤ 重要文化財談山神社権殿保存修理事業完了報告について (文化財保存課長)</p> <p>⑥ 重要文化財村井家住宅保存修理事業完了報告について (文化財保存課長)</p> <p>⑦ 奈良県指定文化財御霊神社本殿保存修理事業完了報告について (文化財保存課長)</p>	